

総合基礎科目	こころと身体					
看護学科	選択	1単位	講義	平成30年度	前期	1年次
臨床検査学科	選択					
科目名	生命と科学 Life and science					
担当教員	◎増谷 弘 淀井淳司 前田道之 山内清明 杉江勝治					
目的	医学的、社会的な立場から生命と科学の問題について学ぶ。					
目標	科学の発達、生命の仕組みを明らかにし、様々な形で人の生命に大きな影響を与えている。人の生命を誕生させ、救い、支える素晴らしい力になると同時に、科学的な力で容易に生命を操作することも可能となった。生命について遺伝子、細胞、組織、個体のレベルでの科学的なとらえ方の基本を学ぶとともに、生命科学と医学の関係を身につける。また、レトロウイルスによる成人T細胞白血病(ATL)やアレルギー性疾患の研究を例として、臨床医学研究の重要性を説明する。					
他科目との関連	発生・分化・再生、生物学・遺伝学、体のしくみと疾患の成り立ち I～VI					
評価方法	項目	評価の内容				評価の比率
	筆記試験	定期試験の得点				0.9
	レポート	レポートを評価に含めることがある				0.1
評価基準	総合の得点100～90点を秀、89～80点を優、79～70点を良、69～60点を可と評価し、合格とする。59点以下は不可と評価し、不合格とする。					
教科書	なし					
参考資料	レドックスUPDATE [医学のあゆみ別冊 2015] 他					
備考 (受講上注意、 事前学習等)						